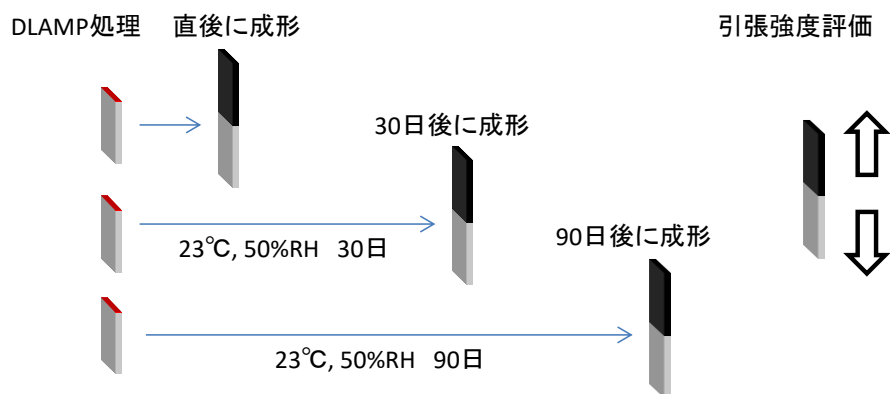


■DLAMP 処理金属の経時変化試験

DLAMP 処理金属片を空調室に、30,90 日間放置した後に成形。(※空調室: 23°C, 50%RH)  
突合せ試験片の引張強度を測定。



引張試験 [ ISO19095 に準拠 ]

試験環境: 23°C, 50%RH 試験速度: 10 mm/min つかみ具間距離: 50 mm

■引張強度

- ・DLAMP 処理後 90 日でも引張強度は低下しません。
- ・アシストガスの種類、有無により、接合強度は変わりません。

金属	アシストガス	接合強度 (MPa)		
		初期	30日後	90日後
A5052	無	40	40	40
	窒素	40	40	40
	アルゴン	40	40	40
SUS304	無	50	50	50
	窒素	50	50	50
	アルゴン	50	50	50
SPCC	無	30	30	30
	窒素	30	30	30
	アルゴン	30	30	30
C2801	無	50	50	50
	窒素	50	50	50
	アルゴン	50	50	50

注 ・これらの数値は代表値であって、品質保証値ではありません。